**令和６年度アクセラレーションプログラム（顧客獲得実践支援事業）**

**実践支援フェーズ申請前確認書**

公益財団法人東京都中小企業振興公社が実施する、令和６年度アクセラレーションプログラム（顧客獲得実践支援事業）実践支援フェーズに申請するにあたり、次の（１）～（５）の要件をすべて満たすことを確認しました。

1. 令和6年6月30日以前に、プランコンサルタント終了証の発行を受けていること

※プランコンサルティング初回の相談日時点において、創業後５年未満であったこと

※プランコンサルタントの終了者が、登記簿謄本上に記載の役員に就任している法人または個人事業主等の中小企業者等であること

1. 以下のいずれかに該当する法人または個人であること

ア　令和６年９月６日時点で、法人登記を行ってから10 年未満の法人

イ　令和６年９月６日時点で、税務署へ開業の届出を行ってから10 年未満の個人事業主の方

1. 次のア～ウのいずれかに該当するもの。

ア　以下に該当する中小企業者（会社法に規定される会社または士業法人、個人事業主）で、大企業が実施的に経営に参画していない者

|  |  |
| --- | --- |
| 業種 | 資本金及び従業員 |
| 製造業、建設業、運輸業、その他の業種（下記以外） | 3億円以下 又は 300人以下 |
|  | ゴム製品製造業（自動車又は航空機用タイヤ及びチューブ製造業並びに工業用ベルト製造を除く） | 3億円以下 又は 900人以下 |
| 卸売業 | 1億円以下 又は 100人以下 |
| 小売業 | 5,000万円以下 又は 50人以下 |
| サービス業（下記以外） | 5,000万円以下 又は 100人以下 |
|  | ソフトウエア業、情報処理サービス業 | 3億円以下 又は 300人以下 |
|  | 旅館業 | 5,000万円以下 又は 200人以下 |

イ　企業組合、協業組合

ウ　一般財団法人、一般社団法人、特定非営利活動法人

1. 実践支援フェーズ募集要項（P.32）の支援対象外業種一覧に該当しないこと
2. 次のア～サの全てに該当するもの

ア　テストマーケティング等の顧客ニーズの検証を実施できる、製品・サービス、又は、そのプロトタイプを有していること

イ　各支援フェーズの支援内容で「必須」の記載があるプログラムは、原則、全日程受けられる体制と意欲を持っていること

ウ　同一の役員が就任する複数の法人、または同一の個人による複数の申請でないこと

エ　公社が連鎖販売取引、ネガティブ・オプション（送り付け商法）、催眠商法、霊感商法など公的資金の助成先として適切でないと判断する業態を営むものではないこと

オ　本事業の支援事例の取材や公開に協力できること

カ　事業税等を滞納（分納）していないこと

キ　東京都及び公社に対する賃料・使用料等の債務の支払いが滞っていないこと

ク　申請日までの過去５年間に、公社・国・都道府県・区市町村等が実施する助成事業等に関して、不正等の事故を起こしていないこと

ケ　民事再生法又は会社更生法による申立て等、本事業の継続性について不確実な状況が存在しないこと

コ　本事業の実施にあたっては、必要な許認可を取得し関係法令を遵守していること

サ　「東京都暴力団排除条例」に規定する暴力団関係者又は遊興娯楽業のうち風俗関連業、ギャンブル業、賭博等、社会通念上適切でないと判断される事業者または事業ではないこと

シ　その他、公的支援先として適切でないと判断されないこと

令和　　年　　月　　日

代表者名

令和6年　月　日

公益財団法人東京都中小企業振興公社

理　事　長　殿

　　　〒

所在地

法人名

代表者氏名

**令和6年度アクセラレーションプログラム（顧客開拓実践支援事業）**

**実践支援フェーズ申請書**

令和６年度アクセラレーションプログラム（顧客獲得実践支援事業）実践支援フェーズに、下記のとおり申請します。

記

**１　申請理由**

|  |
| --- |
| **（１）本プログラムの支援を希望する理由****現在の経営課題と本プログラムに申請した理由を記載してください。** |
|  |
| **（２）本プログラムを通じて取り組みたいこと****（１）の経営課題に対して本プログラムを通じて、取り組みたい内容について記載してください。** |
|  |

**２　企業概要**

|  |  |
| --- | --- |
| **創業年月日** | 　　　　年　　月　　日 |
| **決算月** | 　　　　月 |
| **主たる業種** | 募集要項P.25の日本標準産業分類(中分類)から選択してください。 |
|  |
| **事業概要****（全ての事業を記載してください。）** |  |
| **主たる取扱商品・****サービス** |  |
| **資本金又は****出資金及び****株主又は出資者****(法人のみ記載)** | **株主又は出資者の内訳****★金額、大企業であるかを含め、全員についてご記入ください★****（欄が不足する場合は、適宜行を追加してください）** |
| **株主名****又は出資者名** | **株式数****（株式会社の****場合のみ）** | **金額** | **大企業であるか****（該当する****場合は○）** |
|  |  | 円 |  |
|  |  | 円 |  |
|  |  | 円 |  |
|  |  | 円 |  |
| **資本金又は出資金の総額及び株主又は出資者の総数（＝上記内訳の合計）** |
| 千円 （うち大企業からの出資：　　　　 千円） | 名 （うち大企業からの出資：　　　名） |
| **全役員の****役職及び氏名****(法人のみ記載)** |  |
| **従業員数等****■法人は役員数と従業員数を記入****■個人事業主は従業員数のみ記入** | **内訳** | **役員****理事** | **常勤** |  | **人** | **非常勤** |  | **人** |
| **従業員** | **正社員** |  | **人** | **パート・****アルバイト** |  | **人** |
| **常時使用する従業員数** |  | **人** |  |
| **主要取引先** |  |
| **事業に要する許認可・免許等****(取得状況も記載)** |  |

**３　代表者について**

|  |
| --- |
| **（１）創業動機****創業の動機や経緯を記載してください。** |
|  |
| **（２）経営理念・ビジョン****経営理念や事業を通じて成し遂げたいことを記載してください。** |
|  |
| **（３）代表者の経歴****代表者の経歴を時系列で記載してください。** |
| **所属先** | **所属期間** | **うち代表期間** |
|  | 　　　年　　月～　　　年　　月 | 　　　年　　か月 |
|  | 　　　年　　月～　　　年　　月 | 　　　年　　か月 |
|  | 　　　年　　月～　　　年　　月 | 　　　年　　か月 |
|  | 　　　年　　月～　　　年　　月 | 　　　年　　か月 |
| **（４）代表者の強みと弱み****これまでの経験等を踏まえて、代表者の強み（技術やノウハウ、ネットワーク等）や弱みを記載ください。弱みについてはその補強方法を記載してください。** |
|  |

**４．事業内容**

|  |
| --- |
| **（１）事業内容****すべての事業について、提供する商品・サービスの特徴や強みを含めて記載してください。** |
|  |
| **（２）事業の全体図****すべての事業の商流・物流を記載してください。****※自社及び、ビジネスに関連する企業（顧客､流通業者､原材料供給業者､外注先、設計･開発業者他）等の関係を図示し、事業の全体像を説明してください。また、同時に、カネ･ モノ（製品･サービス）･ 情報の流れを図示してください。** |
|  |
| **（３）想定されるリスクとその回避方法** |
|  |
| **（４）（１）に記載した事業の内、「本プログラムで顧客ニーズ検証等に取り組みたい事業」を記載してください。****※本項目は、(1)に記載した事業が、複数の事業がある場合に記載してください。** |
|  |

**５．市場**

「本プログラムで、顧客ニーズ検証等に取り組みたい事業」に関して、対象市場の詳細を記載してください。

|  |
| --- |
| **（１）市場の概要****対象市場の規模、特徴、成長性を記載してください。** |
|  |
| **（２）想定顧客****想定する具体的な顧客像や、その顧客が抱える課題を記載してください。** |
|  |
| **（３）競合他社****競合他社の概要について記載し、競合他社に対する自社の差別化要因、優位性、自社製品・商品・サービスが選ばれる理由を記載してください。** |
|  |

**６．販売実績**

|  |
| --- |
| **（１）今期の売上実績****➀今期全体売上高（実績）と、②「本プログラムで顧客ニーズ検証等に取り組みたい事業」の今期売上高（実績）を記載してください。****※前期の決算から令和６年９月末までの売上を記載してください。****※月次決算の金額を記載してください。****※➀と②が同一の場合は、②には➀と同額を記載してください。** |
| ➀ 今期全体売上高（実績）　　　　　　　　　　　　円　　　（令和　　年　　月～令和６年９月末）　 |
| ②「本プログラムで顧客ニーズ検証等に取り組みたい事業」の今期売上高（実績）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円　　　（令和　年　　月～令和６年９月末） |
| ③ ②「本プログラムで顧客ニーズ検証等に取り組みたい事業」の売上内訳（主要販売先）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **販売先名** | **商品・サービス** | **売上高(円)** |
|  |  | 円 |
|  |  | 円 |
|  |  | 円 |

 |

|  |
| --- |
| **（２）前期の売上実績****➀前期の全体売上高（実績）と、②「本プログラムで顧客ニーズ検証等に取り組みたい事業」の前期売上高（実績）を記載してください。****※前期の決算時点の売上高を記載してください。****※個人事業主は令和５年１月～令和５年１２月までの売上高を記載してください。****※➀と②が同一の場合は、②には➀と同額を記載してください。** |
| ➀ 前期全体売上高（実績）　　　　　　　　　　　　円　　　（令和　　年　　月～令和　年　月末）　 |
| ②「本プログラムで顧客ニーズ検証等に取り組みたい事業」の前期売上高（実績）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円　　　（令和　年　　月～令和　年　月末） |
| ③　②「本プログラムで顧客ニーズ検証等に取り組みたい事業」の売上高内訳（主要販売先）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **販売先名** | **商品・サービス** | **売上高(円)** |
|  |  | 円 |
|  |  | 円 |
|  |  | 円 |

 |

**７．販売戦略**

|  |
| --- |
| **（１）今後の売上計画****➀全体の売上高（計画）と、②「本プログラムで顧客ニーズ検証等に取り組みたい事業」の売上高（計画）を記載してください。****※今期と来期の売上高（計画）を記載してください。****※➀と②が同一の場合は、②には➀と同額を記載してください。** |
| ➀ 全体の売上高（計画）今期　　　　　　　　　　　　円　　　（ 年 月～　　月）来期　　　　　　　　　　　　円　　　（　　　年　　月～　　月）　 |
| ②「本プログラムで顧客ニーズ検証等に取り組みたい事業」の売上高（計画）　　　　　　　　　　今期　　　　　　　　　　　　円　　　（ 年 月～　　月）来期　　　　　　　　　　　　円　　　（　　　年　　月～　　月） |
| ③　②「本プログラムで顧客ニーズ検証等に取り組みたい事業」の売上高（計画）内訳（主要販売先）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **販売先名** | **商品・サービス** | **時期** | **販売単価****(円)** | **販売数量（個）** | **販売高(円)** |
|  |  | **今期** |  |  |  |
| **来期** |  |  |  |
|  |  | **今期** |  |  |  |
| **来期** |  |  |  |
|  |  | **今期** |  |  |  |
| **来期** |  |  |  |

 |

「本プログラムで、顧客ニーズ検証等に取り組みたい事業」について、下記を記載してください。

|  |
| --- |
| **（２）売上拡大に向け、既に行っているマーケティング上の取り組み** |
|  |
| **（３）今後の売上計画の実現に向けた課題****※（１）の売上計画の実現に向けた課題を記載してください。** |
|  |
| **（４）今後、売上計画実現に向けて実施を考えている取り組み****※（１）の売上計画の実現に向け、今後、実施を考えているマーケティング上の取り組みを記載してください。** |
|  |